

提出金名： 世界アンチ・ドーピング機構提出金

国際機関等名	世界アンチ・ドーピング機構 (略称) WADA					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	文部科学省 スポーツ・青少年局競技スポーツ課					
最近3年間の我が国支払額及び提出率、ODA率						
単 位	金 額				提出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	183,342	1,503		1\$ = 122円	(2002年) 17.68	0
平成13年度				1\$ = 107円	(2001年)	
平成12年度				1\$ = 105円	(2000年)	
提出上位5ヶ国 (注2)						
	国 名	率(%)			左の率及び順位は 2002年のもの	
1位	ヨーロッパ地域	47.5%				
2位	アメリカ地域	29.0%				
3位	アジア地域	20.5%				
4位	オセアニア地域	2.5%				
5位	アフリカ地域	0.5%				
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
世界各国におけるドーピングの根絶と公正なアンチ・ドーピング活動の促進を目的として「世界アンチ・ドーピング機構(WADA)」が設立され、我が国はアジア地域を代表する理事国及び常任理事国に就任している。我が国は、WADAと連携し、アンチ・ドーピング活動に積極的に取り組むことを「スポーツ振興基本計画(文部科学省策定)」における「国際競技力の総合的な向上を図るために必要な施策」の一つとして位置付けている。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
WADAのアジア・オセアニア地域オフィスを東京に設置することが決定されており、我が国は、各国政府及びスポーツ団体(国内オリンピック委員会、スポーツ連盟等)等との連携・協力を図り、アンチ・ドーピング活動を、より一層推進することとしている。						
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体に しめる率		32人 0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
アジア・オセアニア地域オフィスが東京に設置されることが決定しており、今後、公募・面接を経て、部長・アシスタントが任命されることとなる。この部長ポストに邦人職員を充てることとしている。						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、提出率については暦年(2000年～2002年)。

(注2) WADAでは地域ごとの提出率のみが定められている。